

岩手・宮城県際ネットワーク

－平成28年12月1日発行－（担当公所：岩手県沿岸広域振興局）（第147号）

●編集・発行 地域づくり団体ネットワーク岩手・宮城県際交流会事務局

岩手県	県南広域振興局経営企画部	0197-22-2812	http://www.pref.iwate.jp/index.rbz
岩手県	沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター	0192-27-9911	http://www.pref.iwate.jp/index.rbz
宮城県	北部地方振興事務所栗原地域事務所商工・振興班	0228-22-2195	http://www.pref.miyagi.jp/nh-khsgsin/
宮城県	東部地方振興事務所登米地域事務所商工・振興班	0220-22-6123	http://www.pref.miyagi.jp/et-tmsgsin/
宮城県	気仙沼地方振興事務所 商工・振興班	0226-24-2593	http://www.pref.miyagi.jp/ks-tihouken/

圏域情報

◆◆◆◆ 岩手県沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター ◆◆◆◆

「住田町観光プラットフォーム」が始動しています！

住田町では、今年9月、観光振興に向けた住田の魅力向上や所得向上につなげるための情報交換や検討の場として、観光協会が主体となり、「住田町観光プラットフォーム」を設置しました。

このプラットフォームでは、観光に携わる関係者が一緒に集まって住田町の観光ビジョンを作り、平成29年度以降に具体的な行動を進める予定です。

第1回目のプラットフォームは、9月26日に開かれ、町内の観光関連施設を運営する関係者や、民泊旅行を受け入れている住民など約20人が参加しました。主催者である観光協会から、町内の民泊や研修といった都市部との交流の取り組み状況や、宿泊施設や食事場所の受け入れ規模が少ないことなどの課題が示されました。その後、認定NPO法人遠野山・里・暮らしネットワークの菊池会長から、外国人の農家民泊受け入れなど農村の暮らしを活かした取組事例が紹介されました。

10月25日と11月15日に開催されたプラットフォームでは、参加者が増え、約30人の参加者が3グループに分かれ、観光資源の活用方法やPR方法について、参加者それぞれの取り組み方を考え、提案するワークショップが行われました。

今後は、来年1月にもワークショップを行い、2月の最終回で、4月以降の取り組みや、それに向けた具体的な活動などについて情報共有を行う予定です。



希望郷いわて国体・希望郷いわて大会が開催されました！！

10月1日から10月11日まで「第71回国民体育大会（希望郷いわて国体）」、10月22日から10月24日まで「第16回障害者スポーツ大会（希望郷いわて大会）」が岩手県で開催されました。

両大会は、東日本大震災津波からの復興に向かって力強く前進する本県の姿を見ていただくとともに、多くのご支援をいただいた全国各地への感謝の気持ちを伝えることを目指して開催されました。

国民体育大会においては、東京都が男女総合、女子総合ともに第1位、次いで、岩手県が男女総合、女子総合ともに第2位となりました。

希望郷いわて大会は、順位を決めるものではありませんが、メダル獲得数においては、国体と同様、東京都が第1位、岩手県が第2位となりました。

（希望郷いわて国体開会式の様子）



（希望郷いわて大会開会式の様子）



【平泉町】

平泉町では公開競技として「パワーリフティング」、デモンストレーションスポーツとして「インディアカ（※）」が行われました。

平泉町立長島体育館で行なわれた「インディアカ」では、一般男女混合の部10チーム、シニア男女混合の部6チームが参加し、アタックやブロックが決まると歓声が鳴り響きました。

（インディアカの様子）



※インディアカ：羽根の付いたボールを手で打ち合う、バレーボールタイプのスポーツ。

【一関市】

一関市では、正式競技として、バレーボール、バスケットボール、フェンシングが、デモンストレーションスポーツとして、スポーツ吹矢、バウンドテニスが行なわれました。

（スポーツ吹矢の様子）



「活動拝見！地域づくり見学会」を開催しています！

「名前は知っているけど」「昔からあるよね」。地元で地域づくりに取り組んでいる団体が、どのような活動をしているかについては、団体同士でも意外と知られていない場合があります。そこで、みやぎ地域づくり団体協議会栗原支部では、「活動拝見！地域づくり見学会」と題して、各会員団体を訪問し、活動の内容を視察する活動を昨年10月から継続して行っています。

今年度、第2回目となる10月の見学会では、「くりはら花の会」を訪問しました。

「くりはら花の会」は、発足から25年間、「市民の花畑」をコンセプトに季節の花々を育てている団体です。かつてはゴミが捨てられていた場所に、地元有志が花を植え始め、今では四季折々の花一万本を咲かせています。

この素晴らしい花畑を散策しようと、108人が市民の花畑に集まりました。参加者は穏やかな秋の日差しの中で、ベコニアや千日紅、マリーゴールドなど、色とりどりに咲き誇る花を楽しみました。

参加者は、くりはら花の会の佐藤会長や後藤前会長からこれまでの活動状況について話を伺い、地域を思う高い志と長年の努力に感銘を受けていました。



続く3回目は「つきだて「築の市」実行委員会」による「薬師まつりと街歩き」を体験しました。「築の市実行委員会」は、栗原市最大のフリーマーケット「築の市」を運営する団体です。毎年11月3日に開催される「薬師まつり」にも出展しています。

今回は、支部会員17人で参加し、薬師まつりを楽しみました。ちなみに、薬師まつりとは奥州藤原秀衡の妻「北の方」が難病を患った際、薬師如来に祈って平癒したことに感謝し、御礼参りに訪れた行列を再現したもの。この地域をよく知る実行委員会の柴田さんの案内で、絢爛豪華な行列を見学。街を横切り、近道でベストスポットへ。近道の途中では昔の銀行や魚市場跡地、レトロな「家具のデパート」、皇室の方が来られた時にしか開いたことがないお屋敷の門などを案内していただきました。参加者からは「へー」「すごい！」と感嘆の声が。「ゆったりと街を歩く時間もいいものだね」との声も。街歩きの最後には、厳かな北の方の御礼風景も見ることができました。



栗原支部では、今後も地域で活躍する皆さんの様子を見学する活動を継続していきます。皆さんもぜひご参加ください。

■問い合わせ先

みやぎ地域づくり協議会栗原支部事務局

(宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所
地方振興部商工・振興班内)

電話：0228-22-2195

「米川の水かぶり」が遊佐町民俗芸能公演会に招待されました!

平成 28 年 10 月 23 日、山形県飽海郡遊佐町で開催された第 57 回遊佐町民俗芸能公演会に、登米市東和町の「米川の水かぶり」が招待されました。

今年の公演会は、ユネスコ無形文化遺産提案記念事業として行われ、現在登録提案中の「来訪神：仮面・仮装の神々※1」の中から秋田県男鹿市のナマハゲとともに出演しました。

この日は米川水かぶり保存会の方々をはじめ、17 名で出演。ステージでは、しめ縄・あたま・わかを身にまとい、家の屋根に向けて豪快に水をかけながら町を練り歩く様子を披露しました。また、わらを抜き取ろうとする見物客と抜かれまいとする男たちのやりとりなど、水かぶりの様子に、会場は大いに沸きました。

平成 29 年の米川の水かぶり※2 は、2 月 12 日（日）に行われますので、ぜひ、会場まで足を運んでください。

※1 来訪神：仮面・仮装の神々

現在、ユネスコ無形文化遺産に登録提案中の名称。既に登録されているこしきじま甑島のトシドン（鹿児島県薩摩川内市）とあわせ、国指定重要無形民俗文化財である「来訪神」行事 8 件で構成されている。遊佐の小正月行事（アマハゲ）（山形県遊佐町）、男鹿のナマハゲ（秋田県男鹿市）、米川の水かぶりのほか、能登のアマメハギ（石川県輪島市・能登町）、宮古島のパーントゥ（沖縄県宮古島市）、見島のカセドリ（佐賀県佐賀市）、吉浜のスネカ（岩手県大船渡市）。

内容は、仮面・仮装の異形の姿をした者が「来訪神」として、年の初めや季節の変わり目などに家々を訪れ、子どもや怠け者を戒め、人々に幸や福をもたらす行事。

※2 平成 29 年の米川の水かぶり

日時：2 月 12 日（日）午前 10 時 30 分～12 時
（午前 11 時前までがおすすめです）

場所：登米市東和町米川五日町地区

■問い合わせ先

米川地域振興会（米川公民館）

H P : <http://miyagi-yonekawa.com/>

電 話 : 0220-53-4155



気仙沼・南三陸地域で産業イベントが開催されました

10月から11月にかけて、気仙沼・南三陸地域の各地で産業イベントが開催されました。

10月23日（日）、気仙沼市で「第32回気仙沼市産業まつり」が開催されました。会場には農業、林業、水産、商工などのブース計90者が出展し、気仙沼ならではの食材や加工品などが販売されました。また、イベントとして、気仙沼が水揚げ日本一を誇る「気仙沼メカジキ鍋」の振る舞いや、焼きたてのサンマ定食を会場でいただける「市場で朝めし」、会場で購入した水産物をその場で炭火でいただく「青空七輪広場」などが行われ、来場者は気仙沼の「食」を存分に味わっていました。

10月30日（日）、南三陸町で「南三陸町産業フェア」が開催されました。会場には農業などの各部会による出展ブースが立ち並び、南三陸で獲れた新鮮な野菜や水産物などが販売されました。また、恒例の福興市も同時開催され、多くの人で賑わいました。さらに同日、三陸自動車道志津川ICの開通式典が行われ、仙台圏と気仙沼・南三陸地域が初めて高速交通体系で結ばれることとなりました。

11月6日（日）、気仙沼市本吉町で「気仙沼市本吉産業まつり2016」が開催されました。本吉地域で生産・加工された農林水産物や特産品などが販売され、お楽しみ抽選会やもちまきなどが行われました。また、会場では、地元食材を使った料理コンテスト「『食』おらほの一番グランプリ」の最終審査が行われ、来場者の試食・投票の結果グランプリが決定しました。

いずれのイベントも大盛況で、気仙沼・南三陸地域の実りの秋を感じられるものとなりました。



■問い合わせ先

○気仙沼市産業まつりに関すること

気仙沼市産業まつり実行委員会事務局
(気仙沼市商工課)

電話：0226-22-6600

○気仙沼市本吉産業まつりに関すること

気仙沼市本吉産業まつり実行委員会（気仙沼市本吉総合支所産業課）

電話：0226-42-2976

○南三陸町産業フェアに関すること

南三陸町産業振興課

電話：0226-46-1378

イベント情報など

◆◆◆◆ 岩手県沿岸広域振興局経営企画部
大船渡地域振興センター◆◆◆◆
「三陸・大船渡つばきまつり」の開催について

大船渡市では、毎年、市の花の「椿」が見ごろとなる時期に、「世界の椿館・基石」に世界中の椿を集めて「三陸・大船渡つばきまつり」を開催しています。

期間中は、13カ国から集められる約550種類の椿の植栽展示や、椿の苗木やグッズ販売のほか、多彩なイベントが催されます。



■開催日時

平成29年1月14日（土）から
3月20日（月・祝）

■会場

世界の椿館・基石（大船渡市末崎町）

■開会時間

午前9時から午後5時

■入場料

椿などの展示やイベントが行われる館内への入場は、入場料が必要です。

■問い合わせ先

つばきまつり実行委員会事務局（大船渡市
農林水産部農林課）

電話：0192-27-3111

◆◆◆◆ 岩手県県南広域振興局 ◆◆◆◆

毛越寺二十日夜祭

1月14日から20日まで毛越寺の常行堂の摩多羅神祭が行われ、その中で20日は二十日夜祭と言われ、厄年の老若男女が松明の灯りを先頭にして常行堂まで練り歩きます。宝前に供物をささげ、無病息災、家内安全を祈願する献膳上り行列が行われます。

祭りの最後には、常行堂において延年の舞が夜半まで奉納されます。この舞は平安時代の舞を昔のまま現在に伝えており、国指定の重要無形民俗文化財になっています。



■開催日：1月20日（金）

■時間

午後3時 献膳式
午後4時 常行三昧供
午後6時 後夜作法
午後7時30分 献膳行列 駅前出発
午後7時40分 大護摩供
午後8時 献膳行列 山門到着
午後9時 延年の舞奉納
午前0時頃 舞終了

■場所：毛越寺ほか町内各地

■問い合わせ先：

毛越寺 電話：0191-46-2331

◇◆◆◇ 宮城県北部地方振興事務所
 栗原地域事務所 ◇◆◆◇
伊豆沼・内沼自然体験講座
「ガンの飛び立ち観察会&沼歩き探鳥会」

ラムサール条約登録湿地である伊豆沼・内沼で、ガンの飛び立ち観察会が開催されます。伊豆沼・内沼で越冬する数万羽のマガンは、早朝に飛び立ち、えさを求めて周辺の水田に向かいます。

この観察会では、朝日を受けて一斉にマガンが飛び立っていく、美しく、雄大な光景を見ることができます。また、沼のほとりで暮らす鳥たちを観察する探鳥会も行います。

観察会のあとは、宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター内のレストラン「四季味」で栗原の食材を生かしたおいしい朝食をいただきます。

マガンが飛び立つ時の羽音と鳴き声は、荘厳で迫力満点です。感動の瞬間を、ぜひご覧ください。



■日時

平成 29 年 1 月 14 日（土）
 午前 6 時から午前 10 時まで

■対象

小学生以上（小学生は保護者と一緒に）
 先着 20 名

■参加費

1,000 円（朝食・保険料等）

■場所・問い合わせ先

宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター
 電話：0228-33-2216
 E-mail：izunuma@circus.ocn.ne.jp
 HP：http://izumuma.org/

◇◆◆◇ 宮城県東部地方振興事務所
 登米地域事務所 ◇◆◆◇
「市民活動フェス2016
～みて！きいて！知って！市民活動～開催！

登米市内で活躍する市民活動団体やコミュニティなどの活動発表が行われるほか、小物などの手作り品の物販や、カフェ・グルメコーナーなど、多彩なブースを一度に楽しめる内容となっています。

この機会にぜひ、登米市内で行われている市民活動を見て・聞いて・知ってみてください！



■日時

平成 28 年 12 月 18 日（日）
 午前 10 時～午後 2 時

■会場

イオンタウン佐沼「セントラルコート」
 （登米市南方町新島前 46-1）

■問い合わせ先

NPO 法人とめ市民活動フォーラム
 （とめ市民活動プラザ）
 電話：0220-44-4167

◇◆◆◇ 宮城県気仙沼地方振興事務所 ◇◆◆◇

第31回リアス牡蠣まつり唐桑が開催されます

12月4日（日）、気仙沼市唐桑町で「第31回リアス牡蠣まつり唐桑」として、唐桑町内2ヶ所の会場で「唐桑ごっつおーフェア」と「商工祭（仮）」が開催されます。

当イベントでは、郷土芸能が会場を賑やかに、唐桑ならではの食材や物産、料理を購入できるほか、牡蠣の炭火焼きや鮭のちゃんちゃん焼の無料振る舞いがあります。また、生食用の牡蠣やホタテをはじめ、塩うにや蒸しホヤなど、新鮮な海産物をお買い求めいただけます。



■開催日時

12月4日（日）

・唐桑ごっつおーフェア：

午前10時から午後2時まで

・商工祭（仮）：

午前9時から午後1時まで

■開催場所

・唐桑ごっつおーフェア：唐桑小学校校庭

・商工祭（仮）：宿舞根漁港 水産物加工出荷センター

■問い合わせ先

唐桑町観光協会

電話：0226-32-3029

◇◆◆◇ 宮城県気仙沼地方振興事務所 ◇◆◆◇

志津川湾おすばでまつり福興市が開催されます

12月29日（木）、南三陸町の年の瀬恒例イベントである「おすばでまつり福興市」が開催されます。

会場では、アワビ・タコ・マグロなどの海産物を始め、年越しの食材が浜値で多数販売されます。また、発送受付ブースも設置されますので、大量に購入してもその場で商品を送ることもできます。

年越し準備と正月用品のお買い物にぜひお越しください。



■開催日時

12月29日（木）

午前8時30分から午後1時30分まで

■開催場所

志津川仮設魚市場跡地

（南三陸町志津川字旭ヶ浦8）

■問い合わせ先

南三陸福興市実行委員会

電話：090-7077-2550

HP：http://www.m-kankou.jp/